

令和8年度 副校長補佐の募集について

職種	副校長補佐（会計年度任用職員）
業務内容	副校長業務のうち服務管理、調査対応、外部対応（来客、電話）、その他事務の支援
求める経歴・資格	<p>次のいずれかに該当する方</p> <p>(1) 学校管理職、教員、学校事務職員または行政事務職員の職歴がある者</p> <p>(2) 一般企業における常勤職員等の職歴があり、パソコン操作（文書作成・図表作成等）、その他副校長を補佐するために有用な技能の資格を有する者、またはそれと同等と認められる者</p>
任用期間	令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
勤務日数	年間192日（月16日）※具体的な勤務日は所属長が決定します。
勤務時間	1日5時間 ※時間帯は所属長と調整し決定します。
勤務場所	市内小・中学校
報酬	130,000円／月
通勤手当	市基準により支給
期末手当	市基準により6月期および12月期に支給
時間外勤務手当	1日あたりの勤務時間が5時間になるよう勤務時間を設定し、時間外勤務は行わないこととします。
社会保険・労働保険等	加入
休暇	市基準により任期に応じて有給休暇等を付与 ※有給休暇については時間単位で取得が可能です。
健康診断	受診（循環器・結核検診）
選考方法	<p>1次：書類審査（申込書）による選考</p> <p>2次：面接選考</p>
申込方法	2月16日（月）までに、「令和8年度会計年度任用職員申込書」を指導室教職員係まで郵送または持参してください。
その他	<p>(1) 服務・人事評価</p> <p>常勤職員と同様に、服務の宣誓、法令及び上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務専念義務、政治的行為の制限が適用されるとともに人事評価制度、懲戒処分の対象となります。また、勤務成績が良好で次年度も同様の職がある場合には、再度任用されることもあります（最大で4回まで）。</p> <p>(2) 条件付採用期間</p> <p>採用されると採用日から1か月間（1か月間の勤務日数が15日に満たない場合は、15日に達するまで）は条件付採用期間となり、その間良好な成績で勤務をしたとき、正式採用となります。</p>